

時間が経つのは早いものですね。3月、期待と不安を胸に東京へやって来て、留学生活が始まりました。最初は慣れない環境に順応するのが大変でした。日本の食生活にもあまり慣れず、新しい友達をどう作ればよいのかも分からず、さまざまな困難に直面しました。幸いにも全て乗り越えることができました。気がつけば、お茶大での留学生活も残りわずかとなりました。この5か月を振り返ると、自分自身が大きく成長したことを実感しています。まず、料理の腕が飛躍的に向上しました。日本に来る前はほとんど自炊をしたことがありませんでしたが、日本に来てからは節約のためにスーパーで食材を買い、自分で料理をするようになりました。そのおかげで、簡単な料理やデザートをたくさん作れるようになりました。また、時間があるときには東京や日本各地を旅行し、さまざまな景色や文化に触れることで視野を広げることができました。そして、以前よりも自立心や適応力が身につき、困難に直面しても前向きに挑戦できるようになったと感じています。さらに、茶道部で過ごした時間を通して、日本の伝統文化について多くのことを学び、忘れられない思い出をたくさん作ることができました。特に、6月末に茶道部で開催した水無月茶会はとても印象に残っています。イベント本番前はとても不安で緊張していましたが、先輩方や部員の皆さんの支えのおかげで、無事に茶会を成功させることができました。また一つ大きな壁を乗り越えたような気持ちになり、大きな達成感を感じました。この5か月間、本当に多くのことを学び、大きく成長することができたと感じています。お茶大は本当に素晴らしい大学だと思います。キャンパスライフは安全で快適で、先生方や学生の皆さんはとても親切で温かく接してくれました。また、留学生向けの交流活動や文化教室も数多く開催されています。毎日がとても充実していて、本当に楽しい留学生活を送れました。今の私があるのは、お茶大の先生方、職員の皆様、クラスメート、そして友達の皆さんのおかげです。心より感謝しています。お茶大で交換留学生として過ごしたこの5か月は、きっと私の人生においてかけがえのない思い出となるでしょう。